

【課題】

4/8～4/30

- ①教科書 p.277 小学校の計算
- ②e ライブラリ ドリル教材 (小学 6 年)
単元「分数のかけ算」「分数のわり算」のうち、上から 6 つの教材に取り組む。
- ③小学校の算数で学んだ内容を、自分なりにわかりやすくまとめる。

(提出) ①、③は各自で用意した B5 ノートに書いてきたものを、学校再開後に提出
②は学校で、個人の進捗状況を確認しております。

5/1～5/10

- (1)教科書「中学校数学 1」の p.14～p.25 を読む。
- (2)数式ノートを用意し、教科書該当ページの問 1～問 9を解く。
- (3)解いた問題の丸付けを行う。
- (4)解いた問題の解きなおし、またその問題に関する重要 Point をまとめる。
- (5)わかったこと、疑問点をノートの終わりにまとめる。

(提出) 数式ノートとして使う B5 ノートに行い、学校再開後に提出

5/11～5/17

○予習課題

- (1)教科書「中学校数学 1」の p.26～p.33 を読む。
- (2)教科書該当ページの問 1～問 8を解く。
- (3)解いた問題の丸付けを行う。
- (4)解いた問題の解きなおし、またその問題に関する重要 Point をまとめる。
- (5)わかったこと、疑問点をノートの終わりにまとめる。

○復習課題

- ①「ステップパワード 1」の p.2～p.11 に取り組む。
- ②5/14(木)に配布するプリントに取り組む。

(提出) 【予習】 数式ノートに行い、学校再開後に提出
【復習】 ① 5/14(木)に配布する、ステップパワードノートに行い、6 月半ばに提出
② プリントに直接行い、5/28(木)に提出

【注意点】

- 解いた問題を間違えた際には、誤答は消さず、残しておくこと。
(誤答の脇に解きなおしを行い、青で丸付けを行う)
- 疑問点や分からなかった点は、学年登校日や教科登校日に質問できるよう、まとめておくこと。
- 予習課題の内容は、学校再開後「課題テスト」を実施します。
- 内容の理解度に応じて、補充課題を提示します。
- これらの提出物などは、評価に加味します。

【アドバイスなど】

- 予習課題で分からなかったところを、質問できるようにしておきましょう。
また、登校した際に質問をして、分からなかったところがなくなるようにしましょう。
(5/14(木)、5/20(水)、5/28(木))
- 復習に利用できるものを紹介します。参考にしてください。
 - ・e ライブラリ ドリル教材(中学1年)から、「正の数・負の数 加法・減法」
 - ・ちばのやる気学習ガイド(数学1年生)から、「正の数・負の数」、「正の数・負の数の計算」リンク：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/yaruki/suugaku/suugaku1.html>

【授業ノートのつくり方】(授業時はこのように作成します。参考にしてください。)

いろいろな数量を、文字を使って表そう。 問. 昨年の生徒数はx人で、今年の生徒は昨年から3%増えました。 今年の生徒数は何人ですか。 式: $x \times \frac{3}{100} = \frac{3}{100}x$ $\frac{3}{100}x$ 人 ← 間違いは残しておく。 $x \times (1 + \frac{3}{100}) = \frac{103}{100}x$ $\frac{103}{100}x$ 人 ← 分数は文字を潰さないよう、2行で書く。 文字式のかき方を使うことで、 いろいろな数量を、文字を使って表せる。 ※ノートの左側には、授業内容をまとめる。	3cm くらい 文字を使っても 単位はつける！ 去年から3%増えた ↓ 今年は去年の103% ※右側には気付いたこと、 重要だと思った内容をまと める。
---	--

【ステップパワードノートづくり方】（参考にして、ノートを作ってください。）

ノートの真ん中に、線を入れる。

p.50 ステップ A ← ページなどを書く。 1. $6x \div (-8)$ $= -\frac{6x}{8}$ ← 分数は文字をつぶさない $= -\frac{3x}{4}$ ← よう、2行で書く。 2. $(12x - 6) \div (-3)$ $= \frac{12}{3}x + \frac{6}{3}$ $= 4x + 2 \checkmark$ ← 誤答は残しておく。 ○左側には、自分に取り組む過程をまとめる。 ・ <u>問題文（式）</u> ・ <u>途中式と答え</u>	Point や間違いの分析は青で書く。 ※分数の計算にしたら約分する！ 別解 $6x \div (-8)$ ← 別解は書くと良い。 $= 6x \times \left(-\frac{1}{8}\right)$ $= -\frac{6}{8}x$ $= -\frac{3}{4}x$ $(12x - 6) \div (-3)$ ← 正答は赤で書く。 $= (12x - 6) \times \left(-\frac{1}{3}\right)$ $= 12x \times \left(-\frac{1}{3}\right) + (-6) \times \left(-\frac{1}{3}\right)$ $= -4x + 2$ ※分配法則は、符号も分配する！ ○右側には、次のものをまとめる。 ・ <u>問題の別解</u> ・ <u>間違えた問題の正答（赤で書く）</u> ・ <u>重要 Point や間違いの分析（青で書く）</u>
---	---

【注意点】

- 他の人が読める字で書くこと。（読めない字は C 評価とする。）
- 提出期限までに必ず提出すること。（提出が遅れたものは C 評価とする。）
- 内容が分からなかったときは、他の生徒や教員に相談すること。
- 授業で学んだところは、なるべく早く行うこと。
- グラフや作図は、ステップパワードに直接書き込んで良い。

【課題の解答】

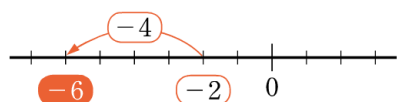
2. 減法(p.26～p.34)

問 1  のカードゲームで、次の表の㉞, ㉟, ㊱の場合について、2回目の動きを求めるひき算の式を書き入れなさい。

	1回目の動き	2回目の動き	動いた結果	2回目の動きを求めるひき算の式
㉞	-3	?	+2	$(+2) - (-3)$
㉟	+4	?	+1	$(+1) - (+4)$
㊱	-2	?	-6	$(-6) - (-2)$

問 2 数直線を使って、 $(-6) - (-2)$ の計算を説明しなさい。

伝える

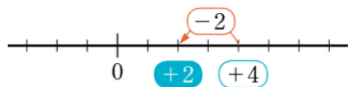


-6 は -2 から負の向きへ4動いた位置にあるから、
2回目の動きは -4 である。

$$(-6) - (-2) = -4$$

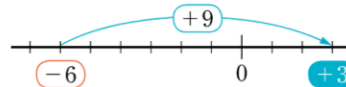
問 3 数直線を使って、次の計算をしなさい。

(1) $(+2) - (+4)$



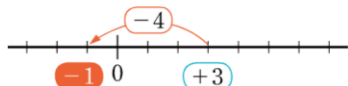
$$(+2) - (+4) = -2$$

(2) $(+3) - (-6)$



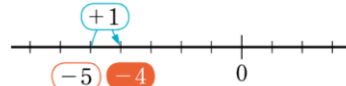
$$(+3) - (-6) = +9$$

(3) $(-1) - (+3)$



$$(-1) - (+3) = -4$$

(4) $(-4) - (-5)$



$$(-4) - (-5) = +1$$

問 4 次の減法を、加法に直して計算しなさい。

$$\begin{aligned} (1) \quad & (+5) - (+12) \\ & = (+5) + (-12) \\ & = -7 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad & (+3) - (-8) \\ & = (+3) + (+8) \\ & = +11 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (3) \quad & (-15) - (+10) \\ & = (-15) + (-10) \\ & = -25 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (4) \quad & (-7) - (-7) \\ & = (-7) + (+7) \\ & = 0 \end{aligned}$$

問 5 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & 0 - (+3) \\ & = 0 + (-3) \\ & = -3\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & 0 - (-5) \\ & = 0 + (+5) \\ & = +5\end{aligned}$$

問 6 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+8) - (+2) \\ & = (+8) + (-2) \\ & = +6\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (+3) - (+7) \\ & = (+3) + (-7) \\ & = -4\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & (+5) - (-4) \\ & = (+5) + (+4) \\ & = +9\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & (-12) - (+9) \\ & = (-12) + (-9) \\ & = -21\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(5) \quad & (-27) - (-15) \\ & = (-27) + (+15) \\ & = -12\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(6) \quad & (-16) - (-16) \\ & = (-16) + (+16) \\ & = 0\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(7) \quad & (+38) - (-12) \\ & = (+38) + (+12) \\ & = +50\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(8) \quad & (-10) - 0 \\ & = -10\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(9) \quad & 0 - (-24) \\ & = 0 + (+24) \\ & = +24\end{aligned}$$

問 7 12, 13 ページの各地の最高気温について、次の問いに答えなさい。

(1) 札幌の前日の気温を求める式をつくり、答えを求めなさい。

$$\begin{aligned}& (-5) - (-2) \\ & = (-5) + (+2) \\ & = -3\end{aligned}$$

答 -3°C

(2) 仙台の前日の気温について、(1)と同じように求めなさい。

$$\begin{aligned}& 0 - (-3) \\ & = 0 + (+3) \\ & = +3\end{aligned}$$

答 $+3^{\circ}\text{C}$

問 8 次の計算をなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (-2.7) - (-3.4) \\ & = (-2.7) + (+3.4) \\ & = +0.7\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (-1) - (+0.8) \\ & = (-1) + (-0.8) \\ & = -1.8\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & \left(+\frac{1}{5}\right) - \left(-\frac{4}{5}\right) \\ & = \left(+\frac{1}{5}\right) + \left(+\frac{4}{5}\right) \\ & = +1\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & \left(-\frac{3}{4}\right) - \left(+\frac{1}{2}\right) \\ & = \left(-\frac{3}{4}\right) + \left(-\frac{1}{2}\right) \\ & = \left(-\frac{3}{4}\right) + \left(-\frac{2}{4}\right) \\ & = -\frac{5}{4}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(5) \quad & (-0.75) - \left(-\frac{3}{4}\right) \\ & = (-0.75) + \left(+\frac{3}{4}\right) \\ & = \left(-\frac{3}{4}\right) + \left(+\frac{3}{4}\right) \\ & = 0\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(6) \quad & \left(-\frac{7}{4}\right) - (+0.4) \\ & = \left(-\frac{7}{4}\right) + (-0.4) \\ & = \left(-\frac{7}{4}\right) + \left(-\frac{2}{5}\right) \\ & = \left(-\frac{35}{20}\right) + \left(-\frac{8}{20}\right) \\ & = -\frac{43}{20}\end{aligned}$$

3. 加法と減法の混じった計算(p.31～p.33)

問 1 次の式を加法だけの式に直しなさい。また、正の項、負の項をそれぞれいいなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+4) - (-3) \\ & = (+4) + (+3) \\ & \text{正の項}\cdots +4, +3\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (+7) - (+2) \\ & = (+7) + (-2) \\ & \text{正の項}\cdots +7 \\ & \text{負の項}\cdots -2\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & (-9) + (-4) - (-6) \\ & = (-9) + (-4) + (+6) \\ & \text{正の項}\cdots +6 \\ & \text{負の項}\cdots -9, -4\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & (-5) - (-3) - (-8) \\ & = (-5) + (+3) + (+8) \\ & \text{正の項}\cdots +3, +8 \\ & \text{負の項}\cdots -5\end{aligned}$$

問 2 次の式を加法の式に直してから、かっこを省いて、項だけを並べた式に直しなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+10) - (+15) \\ & = (+10) + (-15) \\ & = 10 - 15\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (-7) - (-9) \\ & = (-7) + (+9) \\ & = -7 + 9\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & (-1) + (-4) - (-7) \\ & = (-1) + (-4) + (+7) \\ & = -1 - 4 + 7\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & (+6) - (-8) - (+16) \\ & = (+6) + (+8) + (-16) \\ & = 6 + 8 - 16\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(5) \quad & (+7) - (+3) + (-5) - (-1) \\ & = (+7) + (-3) + (-5) + (+1) \\ & = 7 - 3 - 5 + 1\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(6) \quad & (-2) + (+9) - (+1) - (-4) \\ & = (-2) + (+9) + (-1) + (+4) \\ & = -2 + 9 - 1 + 4\end{aligned}$$

問 3 次の式を、加法の記号+とかっこを使って表しなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & 6 - 8 \\ & = (+6) + (-8)\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & -14 - 13 \\ & = (-14) + (-13)\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & -4 + 9 - 7 \\ & = (-4) + (+9) + (-7)\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & 7 - 8 + 6 - 2 \\ & = (+7) + (-8) + (+6) + (-2)\end{aligned}$$

問 4 問 2 の項を並べた式と、問 3 の式を、それぞれ計算しなさい。

問 2

$$\begin{aligned}(1) \quad & 10 - 15 \\ & = -5\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & -7 + 9 \\ & = 2\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & -1 - 4 + 7 \\ & = -5 + 7 \\ & = 2\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & 6 + 8 - 16 \\ & = 14 - 16 \\ & = -2\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(5) \quad & 7 - 3 - 5 + 1 \\ & = 7 + 1 - 3 - 5 \\ & = 8 - 8 \\ & = 0\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(6) \quad & -2 + 9 - 1 + 4 \\ & = -2 - 1 + 9 + 4 \\ & = -3 + 13 \\ & = 10\end{aligned}$$

問 4 問 2 の項を並べた式と、問 3 の式を、それぞれ計算しなさい。

問 3

(1) $6-8$

$$=-2$$

(2) $-14-13$

$$=-27$$

(3) $-4+9-7$

$$=-4-7+9$$

$$=-11+9$$

$$=-2$$

(4) $7-8+6-2$

$$=7+6-8-2$$

$$=13-10$$

$$=3$$

問 5 次の計算をしなさい。

(1) $-3+(-2)-(-9)$

$$=-3+(-2)+(+)9$$

$$=-3-2+9$$

$$=-5+9$$

$$=4$$

(2) $8-(+7)-5$

$$=8+(-7)-5$$

$$=8-7-5$$

$$=8-12$$

$$=-4$$

(3) $-2-(-3)+7+(-4)$

$$=-2+(+)3+7+(-4)$$

$$=-2+3+7-4$$

$$=-2-4+3+7$$

$$=-6+10$$

$$=4$$

(4) $3+(-8)-(-5)-1$

$$=3+(-8)+(+)5-1$$

$$=3-8+5-1$$

$$=3+5-8-1$$

$$=8-9$$

$$=-1$$

問 6 次の計算をしなさい。

(1) $11-17+13$

$$=11+13-17$$

$$=24-17$$

$$=7$$

(2) $-14+19+12-20$

$$=-14-20+19+12$$

$$=-34+31$$

$$=-3$$

(3) $-3.1-5.9$

$$=-9$$

(4) $-0.6-(-1)$

$$=-0.6+(+)1$$

$$=-0.6+1$$

$$=0.4$$

(5) $\frac{1}{6}-\frac{3}{4}$

$$=\frac{2}{12}-\frac{9}{12}$$

$$=-\frac{7}{12}$$

(6) $-\frac{2}{7}+\frac{6}{7}-\frac{3}{7}$

$$=-\frac{2}{7}-\frac{3}{7}+\frac{6}{7}$$

$$=-\frac{5}{7}+\frac{6}{7}$$

$$=\frac{1}{7}$$